

ローマ字



日本語は、平かな・かたかな・漢字のほかに、アルファベットのいくつかを使って、書き表すことができます。このような書き表し方を、ローマ字表記といいます。

■アルファベット

大文字 小文字

1 2 3 A a

1 2 B b

1 C c

1 2 D d

1 2 3 E e

1 2 3 F f

1 2 G g

1 2 3 H h

1 2 3 I i

1 2 J j

1 2 K k

1 L l

1 2 M m

1 2 N n

1 2 O o

1 2 P p

1 2 Q q

1 2 R r

1 2 S s

1 2 T t

1 2 U u

1 2 V v

1 2 W w

1 2 X x

1 2 Y y

1 2 Z z

510

書き方

アルファベットの

※この筆順は一つのれいをしめしたもので、決まりはありません。

■ローマ字

|    | ア <sup>れっ</sup> 列 | イ列        | ウ列        | エ列      | オ列       |            |            |            |
|----|-------------------|-----------|-----------|---------|----------|------------|------------|------------|
|    | A/a               | I/i       | U/u       | E/e     | O/o      |            |            |            |
| ア行 | あ<br>a            | い<br>i    | う<br>u    | え<br>e  | お<br>o   |            |            |            |
| カ行 | か<br>ka           | き<br>ki   | く<br>ku   | け<br>ke | こ<br>ko  | きゃ<br>kya  | きゅ<br>kyu  | きょ<br>kyo  |
| サ行 | さ<br>sa           | し<br>shi  | す<br>su   | せ<br>se | そ<br>so  | しゃ<br>sha  | しゅ<br>shu  | しょ<br>sho  |
| タ行 | た<br>ta           | ち<br>chi  | つ<br>tsu  | て<br>te | と<br>to  | ちゃ<br>cha  | ちゅ<br>chu  | ちょ<br>cho  |
| ナ行 | な<br>na           | に<br>ni   | ぬ<br>nu   | ね<br>ne | の<br>no  | にゃ<br>nya  | にゅ<br>nyu  | にょ<br>nyo  |
| ハ行 | は<br>ha           | ひ<br>hi   | ふ<br>fu   | へ<br>he | ほ<br>ho  | ひゃ<br>hya  | ひゅ<br>hyu  | ひょ<br>hyo  |
| マ行 | ま<br>ma           | み<br>mi   | む<br>mu   | め<br>me | も<br>mo  | みゃ<br>mya  | みゅ<br>myu  | みょ<br>myo  |
| ヤ行 | や<br>ya           |           | ゆ<br>yu   |         | よ<br>yo  |            |            |            |
| ラ行 | ら<br>ra           | り<br>ri   | る<br>ru   | れ<br>re | ろ<br>ro  | りゃ<br>rya  | りゅ<br>ryu  | りょ<br>ryo  |
| ワ行 | わ<br>wa           |           |           |         | を<br>(o) |            |            |            |
| ガ行 | が<br>ga           | ぎ<br>gi   | ぐ<br>gu   | げ<br>ge | ご<br>go  | ぎゃ<br>gya  | ぎゅ<br>gyu  | ぎょ<br>gyo  |
| ザ行 | ざ<br>za           | じ<br>ji   | ず<br>zu   | ぜ<br>ze | ぞ<br>zo  | じゃ<br>ja   | じゅ<br>ju   | じょ<br>jo   |
| ダ行 | だ<br>da           | ぢ<br>(ji) | づ<br>(zu) | で<br>de | ど<br>do  | ぢゃ<br>(ja) | ぢゅ<br>(ju) | ぢょ<br>(jo) |
| バ行 | ば<br>ba           | び<br>bi   | ぶ<br>bu   | べ<br>be | ぼ<br>bo  | びゃ<br>bya  | びゅ<br>byu  | びょ<br>byo  |
| パ行 | ぱ<br>pa           | ぴ<br>pi   | ぷ<br>pu   | ぺ<br>pe | ぽ<br>po  | ぴゃ<br>pya  | ぴゅ<br>pyu  | ぴょ<br>pyo  |
| ン  | ん<br>n            |           |           |         |          |            |            |            |

( ) は、べつのかなと同じ発音をするため、べつのかなのつづり方で書くもの。 20

ローマ字の表の見方

- 7 ページのローマ字の表を見て、たしかめましょう。
- ① ア行の<sup>おん</sup>音は、1 字で表されます。
  - ② カ行から下の音は、2 字いじょうが組み合わされています。
    - 表をたてに見てみましょう。ア列の音には、全部「a」がついて 5
    - います。イ列からオ列の音はどうか、たしかめましょう。
    - 表を横に見てみましょう。カ行の音には全部「k」がついています。
    - ほかに、ナ行は「n」など、決まった字がついています。また、
    - サ行の「し (shi)」など、一部ちがった文字がつく行もあります。
  - ③ 「きゃ」「きゅ」「きょ」などの書き表し方をたしかめましょう。 10

書き表し方の決まり

- ① のばす音の書き方には、二通りあります。
    - (1) 「a」「i」「u」「e」「o」の上に「-」をつける。
- おかあさん → okāsan      ろうそく → rōsoku
- (2) 平がなどおりに「a」「i」「u」「e」「o」の文字をかさねて書く。 15

おかあさん → okaasan      ろうそく → rousoku

ふつうは、(1) の書き方を使います。ただし、のばす音のうち、次のものは、ふつう、(2) の書き方を使います。

- イ列
- おじいさん → ojiisan      おにいさん → oniisan 20

- エ列のうち、「とけい」など、平がなで「え」と書かないもの
- とけい → tokei      えいが → eiga

○ のばす音の書き方

|    | れい    | 書き方              |
|----|-------|------------------|
| ア列 | おかあさん | okāsan [okaasan] |
| イ列 | おじいさん | ojiisan [ojīsan] |
| ウ列 | くうき   | kūki [kuuki]     |
| エ列 | とけい   | tokei [tokē]     |
|    | おねえさん | onēsan [oneesan] |
| オ列 | ろうそく  | rōsoku [rousoku] |
|    | おおかみ  | ōkami [ookami]   |

[ ] 中の書き方も使うことができる。 10

- ② つまる音は、「きっぷ」→「kippu」のように、次に来る音のはじめの文字をかさねて書き表します。

ざっし → zasshi      がっきゅう → gakkyū

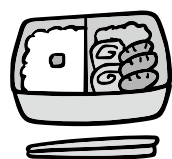
- ③ はねる音「ん (n)」の次に「a」「i」「u」「e」「o」や「y」が来るときなど、読みまちがえないように音の切れ目を表すためには、 15
- 「'」をつけます。

ぜんいん → zen'in      こんや → kon'ya

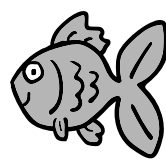
- ④ 人名や地名を書くとき、ふつうは、はじめの文字を大文字で書きます。地名などは、全部を大文字で書くこともあります。また、言葉をつなぐしるしとして、「-」をつけることもあります。 20

Kitada Naoya      Kurata Saya  
CHIBA      Kagawa-ken

1 声に出して読みましょう。



bentō



kingyo



gakkō

2 ローマ字で書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

ほんや

しゃかい

たっきゅう

ローマ字入力

コンピュータに文字や記号を入れることを、「入力」といいます。

**A** **M** **E** とキーをうつと、画面に「あめ」と出ます。「あめ」を「雨」「アメ」にするなど、入力した文字を漢字やかたかなにして表すことを、「へんかん」といいます。

①「ぢ」「づ」「を」「ん」は、ふつう、次のようにうちます。

「D I」→ ぢ 「D U」→ づ  
「W O」→ を 「N N」→ ん

② のばす音は、平がなで書くときと同じようにうちます。

「R O U S O K U」→ ろうそく

③ のばす音があるかたかなの言葉は、**ー**をうち、へんかんします。

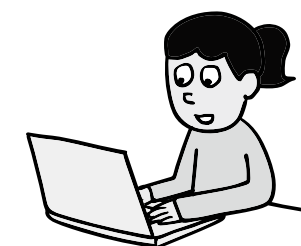
「N O - T O」→ ノート

いくつかの文字については、次の表も、ローマ字で入力するときのさんこうにしましょう。

|          |    |         |    |           |     |           |     |          |     |
|----------|----|---------|----|-----------|-----|-----------|-----|----------|-----|
| し<br>shi | si | を<br>o  | wo | しゃ<br>sha | sya | ちゅ<br>chu | tyu | じょ<br>jo | zyo |
| ち<br>chi | ti | じ<br>ji | zi | しゅ<br>shu | syu | ちょ<br>cho | tyo | じゃ<br>ja | dya |
| つ<br>tsu | tu | ぢ<br>ji | di | しょ<br>sho | syo | じゃ<br>ja  | zya | ぢゅ<br>ju | dju |
| ふ<br>fu  | hu | づ<br>zu | du | ちゃ<br>cha | tya | じゅ<br>ju  | zyu | ぢょ<br>jo | djo |

3 次の言葉を、ローマ字で入力してみましょう。

- 電波
- 切手
- 帰社
- 放送
- 勉強
- ジュース



「ぎしゃ」とうったら、ちがう漢字を使った言葉がいくつか出てきた。



コンピュータを使って調べたり、文章をまとめたりするときに、ローマ字で入力してみましょう。

新漢字

○□ 新しく学習する漢字。

• 読み方が新しい漢字。

入  
力  
リ  
ヨ  
フ  
カ

電  
波  
リ  
ヨ  
フ  
カ

• 帰  
社  
キ  
シャ

○ 放  
送  
ホ  
ウ

○ 勉  
強  
ベ  
ン  
キ  
ョ  
ウ

な  
み  
ハ

ほ  
う  
る  
は  
な  
つ  
は  
な  
す  
ホ  
ウ

ベ  
ン